*クリティカルパス名： 経腟的子宮頚部円錐切除術　クリティカルパス 6階南病棟　（病室　　号室）

*病名：　　経腟的子宮頚部円錐切除術を受けるかたへ（入院治療計画書） 2泊3日　　*主治医氏名：

（症状：　　）　　ID番号：　　患者氏名：　　年　月　日 入院

*かかりつけ医： なし ・ あり（クリニック名　　）

項目	（ / ）	（ / ）		（ / ）
	入院日	手術前	手術後	退院日
目標	・不安なく手術が受けられる		・術後合併症を起こさずに順調に回復できる ・痛みが軽減できる	・退院後の生活が理解できる
投薬	◇持参された薬があれば、寝る前まで内服できます	◇医師の指示で、持参されている薬を 朝飲んで頂く場合があります その時は看護師が声掛けします	◇術後飲水して問題なければ、薬が飲めるようになります （持参した薬、痛み止めなど）	
注射		◇9時頃より点滴を開始します 点滴は手術翌日の午前中まで行います	◇点滴は手術翌日の午前中まで行います	◇点滴は終了です
処置		◇手術後足が動くようになるまで血栓予防の機械を 下肢につけます		◇退院前に創部の処置があります ◇診察で問題がなければ退院許可がでます
検査				
食事 （栄養）	◇医師の指示に応じて必要時特別な栄養管理を行っていきま 特別な栄養管理 □あり □なし ◇21時以降は絶食となります	◇手術室入室2時間前まで、水かお茶が飲めます	◇術後3時間後より飲水ができます ◇夕食より食事が食べられます （手術終了時間により夕食の時間が遅くなることがあります）	
指導 説明	◇持参されたお薬について薬剤師が確認します ◇外来で受けた説明内容と同意書などの書類について確認 します ◇手術に必要な物品を確認します ◇病棟内の説明をします ◇原則として希望による他科の受診はご遠慮下さい ◇不安なことがあれば看護師に声をかけて下さい	◇手術後は元の病室に戻ります ◇手術中、ご家族の方は病室か病棟内のロビーで お待ちください （病棟を離される際は、看護師に声をかけて下さい）		◇看護師より退院指導があります ◇退院前の診察があります ◇会計の説明があります
看護 （清潔 排泄 観察等）	◇シャワー浴をして下さい ◇症状や腹部状態の観察を行います 	◇手術中に尿の管が入ります ◇血圧や体温などを測定します	◇手術後、合併症や腹部の状態観察、痛みなどの観察を行います ◇手術後、血圧や体温、尿量など時間毎に観察します	◇朝、洗面のタオルを渡します ◇9時頃、体を拭き身支度を整えます ◇体を拭くときに尿の管を抜きます ◇初回排尿時は看護師にお知らせ下さい ◇シャワー浴ができます ◇入浴は退院後の外来受診時に医師に確認してください
リハビリ	◇術後必要に応じてリハビリを介入していきます リハビリの介入 □あり □なし			
安静度	◇制限はありませんが、病室を離れる時は看護師に声を かけて下さい	◇歩いていける場合は、歩いて手術室に行きます	◇手術後はベッド上安静となります ◇夕食のときだけは起きて食べることができます ◇手術後の合併症予防のために寝返りを行い、足を動かしましょう	◇制限はありません ◇積極的に体を動かしましょう 
診察予約				◇退院後、2週間くらいを目安に外来受診の予定となります ◇退院日に次回の外来日を予約し、予約票などをお渡しします

主治医以外の担当者名　医師：金　彰午　　看護師：弓田　恵美　　薬剤師：緑川　琴乃　　栄養士：藤田　昌子　　理学療法士：横地　正伸　　作業療法士：佐藤　瑞枝

竹田綜合病院　産婦人科　　2026年　7月改訂